

技術支援の実績紹介

鉄道技術推進センターでは、鉄軌道事業者等の会員の皆様からのご相談に対し、Web 打合せ等によるアドバイス、現地調査を行っています。

今回は、「降雨による運転規制の基準見直しに関するご相談」の技術支援をご紹介します。

【降雨による運転規制の基準見直しに関するご相談】

会員様から大雨時の運転規制の基準見直しについてご相談がありました。ご相談頂いた会員様の規程では、大雨時の運転規制について、一部の雨量計が規制値を超えた場合に当該線区の全区間で運転中止とする運用となっていますが、近年の異常気象（大雨）の状況を踏まえ、基準の見直しについて検討されることになり、検討方法や進め方などについて助言がほしいというご依頼でした。

大雨による運転規制を行う場合、現行の基準は安全側の判断ではありますが、雨量計の受け持つ範囲のみ運転中止とする、またはその前後の区間を加えて運転中止することも妥当な考え方であることをお伝えしました。また、運転中止の判断をする規制値について、過去に被災事例や変状事例がある場合はそれを捕捉できる規制値を設けることが良いこともお伝えしました。

技術支援のご案内

鉄道技術推進センターでは、技術支援の相談窓口を設けて、会員の皆様からのご相談に対応しております。内容は下図のとおりで、いずれも無料で行っています。

1 Web 打合せ等によるアドバイス



全会員対象

鉄道総研の研究者の見解や参考文献を Web 打合せや E メール等でお送りします。

2 現地調査



鉄軌道事業者対象

現地を訪問のうえ、鉄道総研の専門分野の研究者が設備診断やアドバイスを行います。

3 訪問アドバイス



中小鉄軌道事業者

実務経験の豊富なレールアドバイザー（鉄軌道事業者 OB など）が現地の調査や講演を通じてアドバイスを行います。

技術支援担当者のご案内

2026年度の技術支援担当者は下記のメンバーが担当しています。
お困りの際は、お気軽にお問合せください。

◆ 技術支援の相談窓口

やしろ
野城（総括・技術支援全般）

さとう
佐藤（構造物担当）

しみず
清水（軌道担当）

いまい
今井（軌道担当）

はたの
羽田野（電力・信通・その他担当）

ししど
宍戸（車両担当）

◆ 技術支援のお問合せ先

TEL : 042-573-7236

Email : shien-ml@rtri.or.jp

新メンバーのご紹介



いまい すすむ
今井 奨

4月より東京メトロから出向して参りました今井と申します。
出向元では工務部に在籍し、主に軌道関係の業務に従事しておりました。
他分野の知識を吸収しつつ、会員の皆様のご期待・ご要望にお応えでき
るよう取り組んで参りますので、よろしくお願いいたします。



さとう たけと
佐藤 武斗

4月より鉄道技術推進センター兼務となりました佐藤と申します。
本務は、構造物技術研究部土構造研究室です。主に構造物に関する技術支
援業務を担当いたします。会員の皆様のお役に立てるよう取り組んで参り
ますので、よろしくお願いいたします。



はたの あきつぐ
羽田野 晶嗣

4月より東京メトロから出向して参りました羽田野と申します。
出向元では信号設備の設計積算・保守等の業務に従事しておりました。会
員の皆様のお役に立てるよう取り組んで参ります。よろしくお願いいたし
ます。



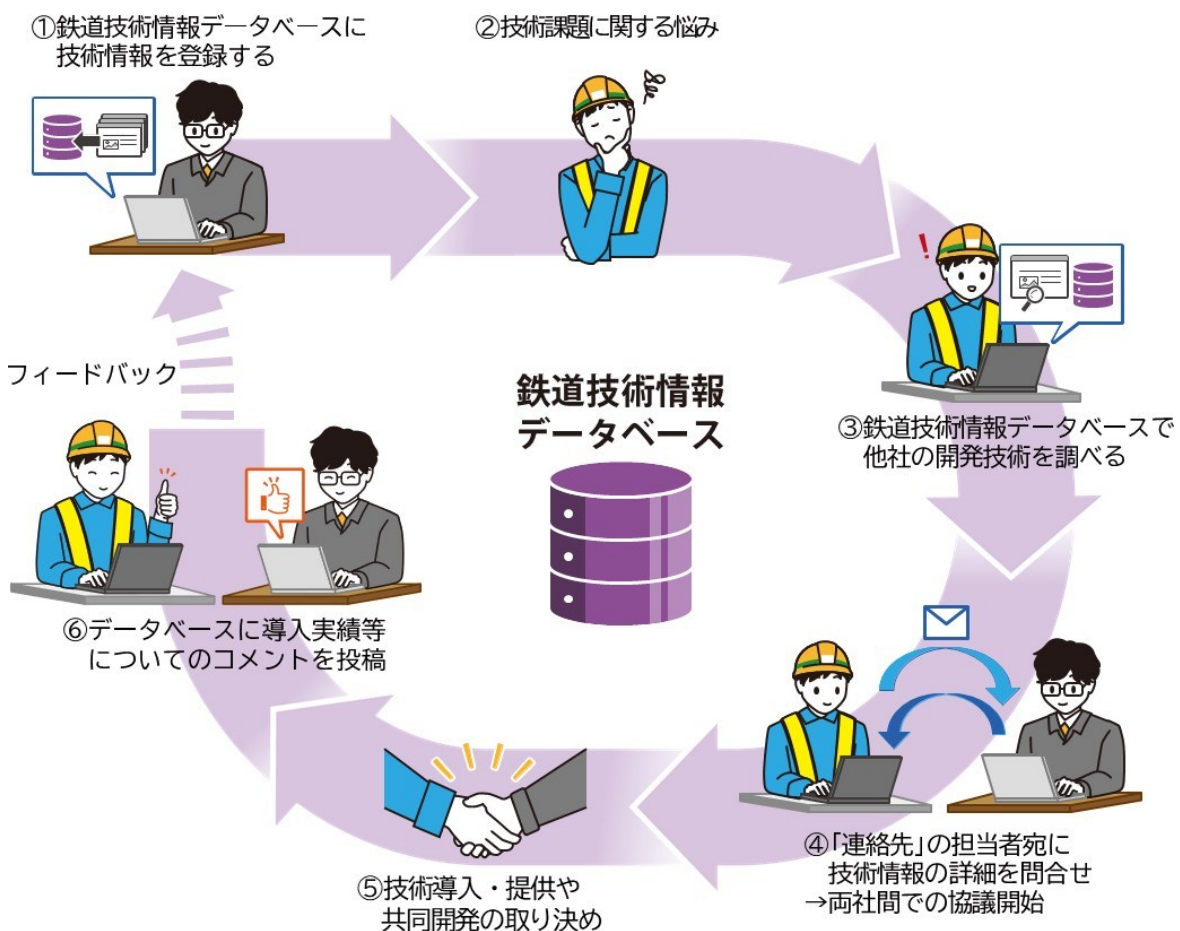
うえつはら けん
上津原 健

4月より鉄道技術推進センターに配属となりました上津原と申します。
出向元である近畿日本鉄道では電線路設備関係の業務に従事しておりま
した。会員の皆様のお役に立てるよう取り組んで参ります。よろしくお願
いいたします。

「鉄道技術情報データベース」本運用開始のご案内

鉄道の持続的な発展のためには、鉄道事業者間で共通する技術課題を効率的かつ効果的に解決していくことが求められています。また、近年では、技術の共有化や共通化を望む声が高まっています。こうした状況を踏まえ、鉄道技術推進センターでは、個々の鉄道事業者（鉄道総研を含む）が保有する技術のうち他の鉄道事業者が参考や導入することが可能な情報を取りまとめ、鉄道事業者間の技術連携を支援するためのプラットフォームとして、複数の鉄道事業者の協力のもと、技術情報の登録者と閲覧者が相互に情報を共有できる新たなデータベースの構築を進め「鉄道技術情報データベース」（以下、本データベース）を構築しました。試運用を通じ、技術情報の内容やデータベースの操作性向上など改善を重ね、4月20日より「鉄道技術推進センター第1種会員」を対象として、本格的な運用を開始いたしました。

本データベースの活用イメージは大きく「登録」と「閲覧」に分かれます。参加事業者は自社の技術情報をデータベースに「登録」できます。登録された技術情報は他事業者の課題解決に活用され、技術相談や情報交換の機会が得られるなど、今後の技術のさらなる利活用に役立てることが出来ます。また、参加事業者は、データベースを「閲覧」し、他社が保有する技術情報の概要について得ることが出来ます。自社への導入等を検討する場合は、データベースに登録されている連絡先を通じ、直接コンタクトすることが可能です。



本データベースによる技術情報の活用イメージ

また、本データベースでは、開発技術の登録、閲覧、検索が容易となるよう双方向性を意識しました。

- ・登録情報は、内容を把握しやすいよう概要だけでなく、写真や当該技術のプレスリリース実績などの参考情報の URL や特許番号などもわかるように整理されています。
- ・閲覧者は、コメントの記入や「いいね」の登録ができ、当該技術情報へのアクセス数とあわせて表示されることで、注目度や閲覧者の評価が可視化される仕組みを取り入れました。
- ・検索機能では、一目で検索結果を容易に把握できるよう、図や写真を含む概要が表示されるようにしました。

検索条件の設定



検索結果



本データベースの検索イメージ

【本データベースのご利用にあたって】

本データベースをご利用される場合は、鉄道技術推進センターのウェブサイト (<https://www.rtri.or.jp/tecce/>) から、「鉄道技術情報データベース」のログイン画面にお進みいただき、「鉄道技術情報データベース規約」をご一読のうえ、ユーザーの「新規登録」をお願いいたします。なお、ユーザーの新規登録には第1種会員企業のドメインのメールアドレスが必要です。

鉄道設計技士試験に関するお知らせ

◆ 2026 年度鉄道設計技士試験の公示

2026 年度の鉄道設計技士試験の実施に関する公示を 4 月 1 日（水）に行いました。

試験日は 10 月 25 日（日）です。受験案内の配布及び受験申請の受付期間は、いずれも 6 月 10 日（水）～7 月 7 日（火）です。受付案内は、この期間、鉄道設計技士試験のウェブサイトよりダウンロードできます。

受験申請は、鉄道設計技士試験のウェブサイトから受験申請用ウェブサイトにアクセス、申し込み手続きのうえ、作成書類を郵送してください。2026 年 7 月 7 日（火）の消印があるものまで有効です。余裕を持って申請手続きをしていただくよう、お願いいたします。

詳細につきましては、鉄道設計技士試験の公示のページをご覧ください。

◆ 試験問題の公開

2021～2025 年度の試験問題と解答例を掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

【鉄道設計技士試験のウェブサイト】 <https://www.rtri.or.jp/gishi/>

鉄道通達集のご案内

会員用ウェブサイトの「鉄道通達集」ページを大幅に更新し、2008（平成 20）年 1 月～2020（令和 2）年 3 月までの主な通達及び事務連絡を追加しました。また、今回追加した通達等は、キーワード検索、条件絞り込みの機能により探している通達等を簡単に見つけることができます。

ぜひ、ご利用ください。

■個別件名（平成20（2008）年1月～令和2（2020）年3月）

キーワードから探す
検索

条件から探す

分類

- 1. 手続き等
 - (1) 一般
 - (2) 安全管理体制・事故報告
 - (3) 認定鉄道事業者制度
 - (4) 河川工事
- 2. 技術基準等
 - (1) 一般
 - (2) 火災対策
 - (3) 移動円滑化
- 3. 安全・安定輸送対策
 - (1) 一般
 - (2) 駅ホーム
 - (3) 気象・災害
 - (4) 対応対策
- 4. 踏切道の改良・立体交差化
- 5. 動力車操縦者運転免許
- 6. その他

発出年月日 2008(平成20) 年 1 月 1 日 から 2020(令和2) 年 12 月 31 日 まで

文書番号 その他 第 〇〇 号
 国鉄技 第 〇〇 号
 鉄技 第 〇〇 号
 国鉄操 第 〇〇 号
 鉄操 第 〇〇 号
 国鉄安 第 〇〇 号
 鉄保 第 〇〇 号
 事務連絡

検索 リセット

条件検索のイメージ

印刷 エクスポート

検索結果 9 件

文書番号	発出年月日	通達名	PDF
国鉄技 第85号	令和元年10月4日	鉄道に関する技術上の基準を定める省令等の解釈基準及び軌道運転規則制定についての一部改正に伴う無軌条電車運転規則の取扱いについて	
国鉄技 第84号	令和元年10月4日	「軌道運転規則附則第3項の規定により準用する禁止前の鉄道運転規則の取扱い等について」の一部改正について	
国鉄技 第83号	令和元年10月4日	軌道運転規則制定についての一部改正に伴うアルコール検査に関する取扱いについて	
国鉄技 第82号	令和元年10月4日	軌道運転規則制定についての一部改正について	
国鉄技 第73号	平成30年7月30日	「軌道運転規則附則第3項の規定により準用する禁止前の鉄道運転規則の取扱い等について」の一部改正について	
事務連絡	平成27年2月3日	「軌道運転規則制定について」の解釈について	
国鉄技 第127号	平成27年1月13日	軌道運転規則及び無軌条電車運転規則の一部を改正する省令等の制定に伴う取扱いについて	
国鉄技 第126号	平成27年1月13日	軌道運転規則制定についての一部改正について	
国鉄技 第117号	平成21年3月27日	「軌道運転規則」及び「施設及び車両の定期検査に関する告示」の一部改正について	

検索結果のイメージ

●会社概要

本格的な営業路線としては国内で初めて磁気浮上式システムを採用した東部丘陵線（愛称：リニモ「Linimo」）は、愛知県名古屋市の藤が丘駅から長久手市を通り豊田市の八草駅まで全長8.9km、9駅を17分間で結んでいます。2005年日本国際博覧会（愛・地球博）の主要アクセスに位置付けられ、2005（平成17）年3月に開業したリニモは、今年3月で開業21周年を迎えました。名古屋市営地下鉄東山線と愛知環状鉄道に接続しており、通勤・通学や地元住民の足として利用されています。最近ではジブリパークへの交通アクセスとしてもご利用いただいています。

●成り立ち

リニモの前身となる車両は、1975年日本航空により開発されました。時速300km/hを超える無人による高速走行を成功させ、世界の注目を集めました。快適性、加速性、安全性、先進性など環境にも配慮され、近未来の乗り物として関心が高いのが特徴です。



●ジブリパークのある愛・地球博記念公園

愛・地球博記念公園駅には、リニモが開業するきっかけになった愛・地球博の会場の跡地を公園にした愛・地球博記念公園（モリコロパーク）があります。当時の万博を知るお客様は、開業当初と変わらないリニモやモリコロパークに現存する施設に懐かしさを覚え、約20年前の思い出話をされるほど、県民の憩いの場として愛されています。モリコロパークは、テニスやサッカー場、アイススケート場、サイクリングコースなど、多くの施設があります。ステージがある大きい広場では、野外ロックフェスや全国の美味しい食べ物が集まったフードフェスなどが開催され、テレビで話題になるほど人気です。

モリコロパーク内の西にある大観覧車は、愛・地球博のアトラクションとして作られ、高さが88mあります。観覧車から見る山や川、丘の向こうの街並みなど壮大な景色を見ることができます。また、2022年11月1日にジブリパークがモリコロパーク内に開園しました。モリコロパークの自然の豊かさにジブリパークが溶け込んでいるような気がします。ジブリの世界観を体験しようと、世界中から多くのファンが来られています。



●さいごに

沿線開発のおかげもあり、利用者数は順調に増加していて、2024年度には万博後、初めて1,000万人を超えました。今後も安心・安全・安定した輸送サービスを提供し、地域の足として愛され続ける“マイレール・リニモ”を目指してまいります。

鉄道グッズご紹介 その14

今回は、福岡県の黒崎駅前駅から筑豊直方駅を結ぶ筑豊電気鉄道株式会社様のオリジナルグッズをご紹介します。



電車型キーホルダー



3000形電車・5000形電車の正面をモチーフにしたキーホルダーです。3000形1色・5000形3色の4種類を発売中です。

価格：各500円(税込)

パスケース



3000形電車・5000形電車の正面をモチーフにしたパスケースです。3000形3色・5000形3色の6種類を発売中です。

価格：各900円(税込)

5000形ランチョンマット



5000形電車がデザインされたランチョンマットです。かわいいデザインです。お子様向けにも最適です。

価格：700円(税込)

カンバッチ



直径32mm

5000形電車の正面と側面が印刷されたカンバッチです。価格もお求めやすい商品です。

価格：各250円(税込)

鉄道コレクション



株式会社トミーテック製「鉄道コレクション」です。鉄道模型Nゲージサイズ(1/150スケール)で展開するミニチュア鉄道のコレクションシリーズです。

価格：4,320～5,280円(税込)

開業70周年記念クリアファイル

(表)



(裏)

筑豊電気鉄道は、1956年3月21日の開業から70周年を迎え、歴代車両がデザインされた新商品です。

価格：350円(税込)

販売
箇所



筑豊電気鉄道

黒崎定期券うりば・楠橋電車営業所 ※ 価格・販売箇所等の商品詳細は変更が生じる可能性があります。

編集後記

すでに夏日や真夏日も観測されるなか、今年も酷暑となるのでしょうか。夏で思い出すことといえば、1986年の夏に「青春18きっぷ」で、乗り鉄をしてきた時のことです。

いまでもはっきりと覚えていることは、日本海81号が20系客車だったこと、羽越本線の客車列車にマニ50が連結されていたこと、山陰本線の福知山以西では旧型客車が運転されていたこと、福知山線の三田以北は電化開業前でDD51が12系客車を牽引していたこと、大阪駅にはEF62牽引で郵便車も連結した荷物列車がいたことなどなど。

いまから思えば、どれもこれもイベント列車なみの列車群が当たり前のように走っていました。これから40年先には、果たしてどんな列車が走っているのでしょうか？そのときには95歳になっていますが、どんな列車が走っているのか、ぜひこの目で確かめてみたいものです。(HA)

2026年度 鉄道関連協会 主催講習等のスケジュール

月	【車両・運転】	【電 気】	【土 木】
4			
5	◎5/14-15【総】技術講座〔WEB〕「新入社員のための鉄道技術概論」 ◎5/27～29【三】 「第2回鉄道技術展」(インテックス大阪)	◎5/14-15【総】技術講座〔WEB〕「新入社員のための鉄道技術概論」 ◎5/27～29【三】 「第2回鉄道技術展」(インテックス大阪)	◎5/14-15【総】技術講座〔WEB〕「新入社員のための鉄道技術概論」 ◎5/21【総】月例発表会(日本工業倶楽部) 「軌道技術に関する最近の研究開発」 ◎5/27～29【三】 「第2回鉄道技術展」(インテックス大阪)
6	◎6/10～12【運】 「運転設備研修講座」		
7	◎7/30-31【総】技術講座〔WEB〕「鉄道車両技術概論」	◎7/29【総】技術講座〔WEB〕「直流き電概論」	◎7/15【総】月例発表会(日本工業倶楽部) 「鉄道地震工学に関する最近の研究開発」
8	◎8/18～21【運】 「運転理論(運転曲線)講習会」		
9	◎9/9～11【運】 「運転法規研修講座」 ◎9/11【総】技術講座〔WEB〕「車両用材料の基礎」		◎9/10【総】技術講座〔WEB〕「鉄道技術者のための地震工学・耐震設計概論」 ◎9/14【総】技術講座〔WEB〕「軌道の設計・施工と維持管理の基礎1(バラスト軌道・軌道管理)」 ◎9/15【総】技術講座〔WEB〕「軌道の設計・施工と維持管理の基礎2(レール・レール締結装置・分岐器・省力化軌道)」
10	◎10/7～9【運】 「運転関係指導者研修会」(前期) ◎10/10～11【三】 「鉄道フェスティバル」(東京お台場) ◎10/21～23【運】 「運転関係指導者講習会」(後期)	◎10/10～11【三】 「鉄道フェスティバル」(東京お台場)	◎10/10～11【三】 「鉄道フェスティバル」(東京お台場)
11	◎11/6【総】技術講座〔WEB〕「電車線とパンタグラフ概論」 ◎11/12～13【運】 「運転業務研究発表会」 ◎11/19【総】技術講座〔WEB〕「安全の人間科学概論」	◎11/6【総】技術講座〔WEB〕「電車線とパンタグラフ概論」 ◎11/13【総】月例発表会(日本工業倶楽部) 「信号技術および情報通信技術に関する最近の研究開発」 ◎11/20【総】技術講座〔WEB〕「鉄道におけるデータ分析・画像処理入門」	◎11/4【総】技術講座〔WEB〕「鉄道橋りょう・高架橋の維持管理概論」 ◎11/5【総】技術講座〔WEB〕「鉄道トンネルの維持管理概論」
12	◎12/16【総】月例発表会(日本工業倶楽部) 「人間科学に関する最近の研究開発」		
1	◎1/15【総】月例発表会(日本工業倶楽部) 「車両技術に関する最近の研究開発」	◎1/22【総】技術講座〔WEB〕「信号通信技術概論」	
2	◎2/9～10【運】 「運輸業務管理セミナー」		
3			

【三】 第三セクター鉄道等協議会
【運】 日本鉄道運転協会
【総】 鉄道総合技術研究所

※注)

スケジュールは変更となる可能性があります。また、他にも研修会等が計画されている場合もありますので、最新のスケジュールは、直接各協会の窓口へご確認くださいませようお願い申し上げます。